

「日韓連帯フォーラム」第15回 講演会

皆で作った 韓国文学の波

～「K-POPの次はK-BOOK!」と信じて～

株式会社クオン代表 金承福さん

韓国の小説やエッセイを日本で紹介し「K-BOOK」ブームの立役者となった金承福さんのオンライン講演を行います。

日本文学が韓国でよく読まれているのに対して、韓国文学の日本における知名度は長らく低いままでした。しかし、ここ数年の快進撃は目をみはるものがあります。

日本で韓国文学という新市場をいかに切り拓いてきたのかをお話いただき、あわせて韓国文学の魅力や、日本では特にどんな作品が読まれているのかについても語っていただきます。

***参加無料。どなたでもご参加いただけます。以下の申し込み先にお申し込みください。**

***当センターが2020年から行う「日韓連帯フォーラム」の一環で開催します。**



【講師プロフィール】

1969年、韓国全羅南道靈光生まれ。ソウル芸術大学文芸創作科で現代詩を専攻。1991年に卒業し日本へ。日本大学芸術学部文芸科を卒業。来日してからも韓国の詩や小説を読むことを欠かさないほどの本好きが高じて出版社を立ち上げることを決意し、2007年にクオンを設立。事務所移転に伴い、2015年に韓国の本を専門に扱うブックカフェ「CHEKCCORI(チェッコリ)」を、本の街・神保町にオープンした。

2021年9月29日(水) 18:00～20:00

(ZOOMによるオンライン開催)

講師: 金承福さん (きむ・すんぼく、株式会社クオン代表、K-BOOK振興会専務理事)

●参加申し込み: 以下のフォームまたは右下のQRコードからお申し込みください。zoomのURLをお知らせします。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSc_cAZYs1NTNMQKssFNU1smHsNtqAj2FcDj5KSEJMFvFXdUOA/viewform?vc=0&w=1&flr=0&usp=mail_form_link

●問い合わせ: 東アジアメディア研究センター 芳賀、下郷 (e-mail: eastasian2@imc.hokudai.ac.jp)

●主催: 北海道大学メディア・コミュニケーション研究院附属東アジアメディア研究センター

